

び開催地の住民を対象に、地域振興に資する地域振興事例の紹介・情報提供等の内容によるシンポジウムを実施することにより、参加者の地域振興に関する実践力を高め、自治体職員間等の情報交換を図ることを目的に実施いたします。

初日(十一月二十九日)は開会式のあと開催地柏崎市の紹介や学識経験者による講演会と資源エネルギー庁代表や刈羽村長、学識経験者とのパネルディスカッションを行い、二日目(十一月三十日)には開催地柏崎市と刈羽村の各施設を巡り、現地関係者と参加者との現地意見交換会の開催を予定しております。

参加お申込等についての詳細は当センターのホームページをご参照ください。

【お問い合わせ先】

(財)電源地域振興センター

振興支援部 普及啓発課

電話：03-6372-7312

ホームページ：http://www2.dengen.or.jp/html/works/enesymp/index_2010.html



「でんきのふるさと青森」
北半島元気祭り「ごはんミ
ュージウム」を実施しました

当センターでは、平成二十二年九月十七日(金)、十八日(土)の二日間、東京国際フォーラム一階Aブロック「ごはんミュージウム」において「でんきのふるさと 青森 下北半島元気祭り

りinごはんミュージウム(主催：東京電力株式会社)を実施いたしました。

下北半島の特産品の販売コーナー、下北半島の歴史や観光案内の展示コーナー、イベントステージに分かれた会場では、電源市町村と電力消費地の相互理解に向けた様々な特産品販売やプログラムが催されました。

中でも、むつ市のイメージキャラクター「ムツシユ・ムチュラン一世」の着ぐるみの登場や、産品を使った料理教室、青森出身の落語家による寄席や「ホタテ釣り」、下北半島の「歴史トークショー」などが、多くの来場者の好評を得ていました。

【お問い合わせ先】

(財)電源地域振興センター

振興支援部 普及啓発課

電話：03-6372-7312



今号のプレゼント

今号の「トップにきく」にご登場いただきました泊村役場のご厚意により、純米吟醸酒「泊の宴」(720ml)と純米酒「とまり兜伝説」(720ml)のセットを五名様にプレゼントいたします。

■プレゼント応募方法

とじ込みのアンケートはがきに必要な事項をご記入して郵送もしくは、当センターのホームページ(文末参照)の入力フォーム内のアンケートにご記入

「電気のふるさと」 フォトコンテストの実施について

当センターでは、電源地域における人々の暮らしをテーマに写真を募集します。電源地域で暮らす人々の日常生活、訪れる人々が楽しんでいる姿、地域の人々が誇りに感じている風景など、生活感にあふれる写真を期待します。

募集は平成22年10月1日より行います。

■募集のご案内

詳しい実施内容は10月1日、当センターのホームページに掲載いたします。意欲的な方々の応募をお待ちしております。

なお、応募された作品は厳正なる審査の上、最優秀賞および優秀賞を決定します。審査結果は平成23年6月、当センターのホームページおよび「電気のふるさと Vol.24」にて発表します。

最優秀賞作品の応募者には3万円相当の賞品を、優秀賞作品の応募者には1万5千円相当の賞品を贈呈いたします。

【お問い合わせ先】

(財)電源地域振興センター
電気のふるさと編集室

電話：03-6372-7312

ホームページ：http://www2.dengen.or.jp



の上、「送信」ボタンを押して送信してください。

×切は平成二十二年十月二十九日。アンケートはがきは当日消印有効です。当選の発表は発送をもって代えさせていただきます。

【アンケートおよびプレゼントに関するお問い合わせ先】

(財)電源地域振興センター

振興支援部 普及啓発課

電話：03-6372-7312

ホームページ：

http://www2.dengen.or.jp/html/leaf/furusato/enquete.html



【「泊の宴」、「とまり兜伝説」に関するお問い合わせ】

泊酒販組合(泊村商工会内)

〒045-0202

北海道古宇郡泊村大字茅沼村字北坂ノ上129番地2

電話：0135-75-3231 FAX：0135-75-3167

E-mail：tomari@cocoa.ocn.ne.jp



「産品相談・商談会」のご案内

当センターでは、電源市町村の地域資源のブランド化支援等を目的とした取組みとして、各地域で生み出された産品（特産品）の開発・改良及び販路拡大につながる「産品相談・商談会」を年四回実施します。

■平成二十二年下期の予定

《第三回産品相談・商談会》

日程：平成二十二年十一月二十四日（水）

会場：東京都立産業貿易センター

《第四回産品相談・商談会》

日程：平成二十三年二月三日（木）

会場：福岡銀行本店

■バイヤーとの個別面談

「産品相談・商談会」では、大手百貨店やスーパーのバイヤーとの個別面談を通じて、バイヤーから見た消費者のニーズ・地域性・流行など、現在の流通業界における商品開発の考えに基づいた「売れる商品づくり」について様々な角度からアドバイスを行います。

更に、バイヤーから高い評価を受けた特産



平成22年度第1回の開催風景

品については、店舗等における商品取引につながることも可能ですので、販路の拡大にも最大限にご活用いただけます。

■パッケージデザイナーのアドバイス

「産品相談・商談会」の特徴として、商品パッケージ専門のデザイナーからアドバイスを受けることができる「デザイン相談」を実施しています。「見た目の訴求力を強化したい」といった課題に特化した相談に応じています。

■現地開催も実施いたします

「産品相談・商談会」は、年四回の通常開催以外にも、地域のご要望に応じた現地開催型の実施も受け付けています。ご予算等に応じて実施内容のご提案をさせていただきますので、お気軽にお問い合わせください。

【お申込・お問い合わせ先】

（財）電源地域振興センター
振興支援部 販売支援課

電話：03-6372-7310

ホームページ：http://www2.dengen.or.jp/html/works/hanbai/sanpin.html



「どききのふるさとふれあいの森」が開催されます

当センターでは、平成二十二年十月二十九日（金）、三十日（土）の両日、東京・新宿駅西口広場イベントコーナーにおいて「どききのふるさとふれあいの森」（主催：省エネルギー・新エネルギー普及啓発実行委員会（東京都・新宿区・双葉町・大熊町・富岡町・

檜葉町・広野町・柏崎市・刈羽村・東京商工会議所・東京都商工会連合会・東京電力株式会社）を実施します。

このイベントは、首都圏の方々に原子力発電を始めとした電力の供給状況や課題をわかりやすく紹介し、エネルギーの大切さや地球環境問題への意識を高めていただくとともに、電力生産地の物産、伝統芸能、観光紹介を通じて生産地に対する理解や消費地と生産地の交流のきっかけを創出する目的で開かれます。

当日は、各地域の物産販売・観光案内をはじめ、原子力、省エネ、新エネの紹介や自転車型発電機によって稼動する機関車などのアトラクションが楽しめます。

【お問い合わせ先】

（財）電源地域振興センター
振興支援部 販売支援課

電話：03-6372-7310



「企業誘致支援サービス」のご案内

当センターでは、電源市町村の企業誘致活動を支援する目的で「企業誘致支援サービス」を展開しています。

この事業は、企業が原子力立地地域に事業所等を新設、移転等した場合に電気料金の大幅な割引が受けられる制度（F補助金）を全国の企業に広くPRすることを中心に、数千社の企業へのアンケート調査を行いながら、電源

市町村への企業誘致をサポートさせていただきます。

今年度は八つの自治体から事業を委託し、それら自治体に所在する工業団地等を、アンケート先の企業約五千社にパンフレットで紹介等しながら、自治体と企業との間を積極的に取り持つ活動を行っています。その一環として、七月十四日から三日間、東京ビッグサイトで開催された「企業誘致フェア2010」（主催：社団法人日本経営協会）に出展し、来場された企業関係者の方々にF補助金と自治体のPRを積極的にさせていただきました。

【お問い合わせ先】

（財）電源地域振興センター
振興業務部 企業誘致課

電話：03-6372-7308

ホームページ：http://www2.dengen.or.jp/html/works/yuchi/index.html



「エネルギーシンポジウム 柏崎・刈羽」のご案内

当センターでは、平成二十二年十一月二十九日（月）と三十日（火）の両日、新潟県柏崎市・刈羽村において、「エネルギーシンポジウム in 柏崎・刈羽」（副題：かがやくまち柏崎 ここちよいまち刈羽 ―共生のまちづくり― 主催：経済産業省資源エネルギー庁、柏崎市、刈羽村）を実施いたします。

この「エネルギーシンポジウム in 柏崎・刈羽」は、全国の原子力立地地域の自治体職員、地域振興の関係者およ